

# みずほ J-R E I T ファンド

追加型投信／国内／不動産投信

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の金融商品取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年6月11日～2021年12月10日

第211期	決算日：2021年7月12日	
第212期	決算日：2021年8月10日	
第213期	決算日：2021年9月10日	
第214期	決算日：2021年10月11日	
第215期	決算日：2021年11月10日	
第216期	決算日：2021年12月10日	
第216期末 (2021年12月10日)	基準価額	9,164円
	純資産総額	43,002百万円
第211期～ 第216期	騰落率	△3.7%
	分配金合計	240円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

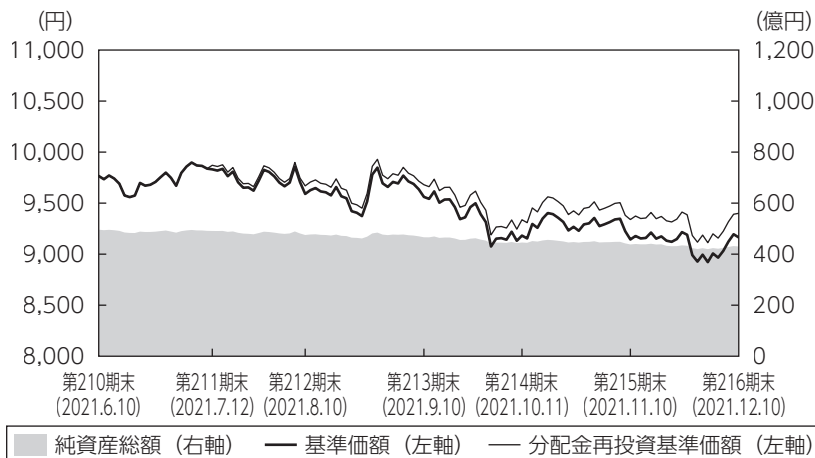
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



第211期首： 9,766円  
 第216期末： 9,164円  
 (既払分配金240円)  
 騰落率： △3.7%  
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

「MHAM J-R E I T マザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-R E I T に投資した結果、市況が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第211期～第216期		項目の概要
	(2021年6月11日 ～2021年12月10日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	52円	0.551%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,474円です。
(投信会社)	(29)	(0.303)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(21)	(0.220)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.031	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(投資証券)	( 3)	(0.031)	
(c) その他費用	0	0.000	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	55	0.581	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

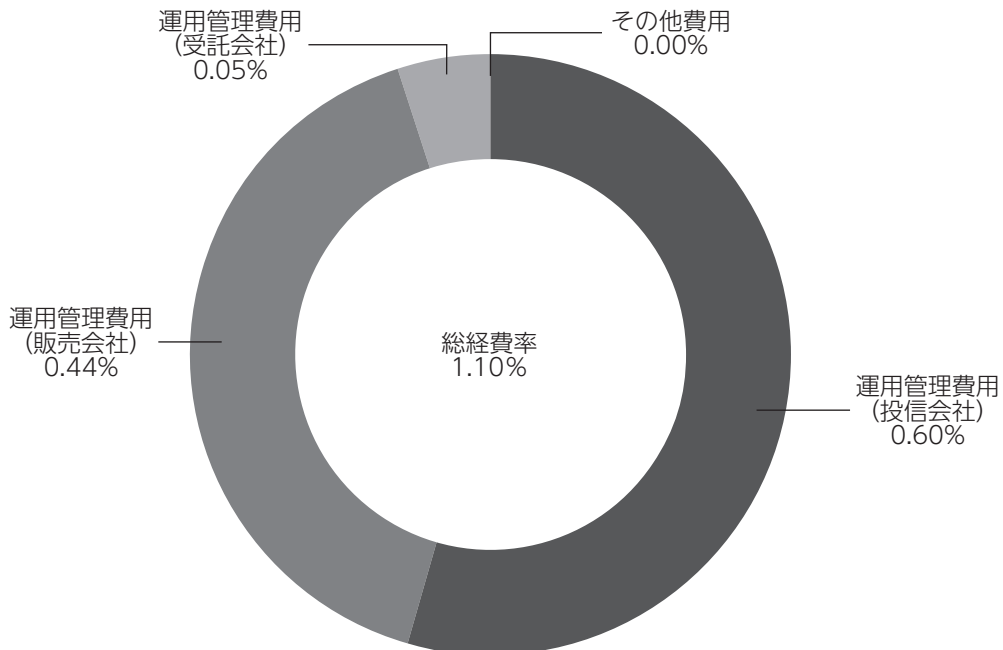
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.10%です。



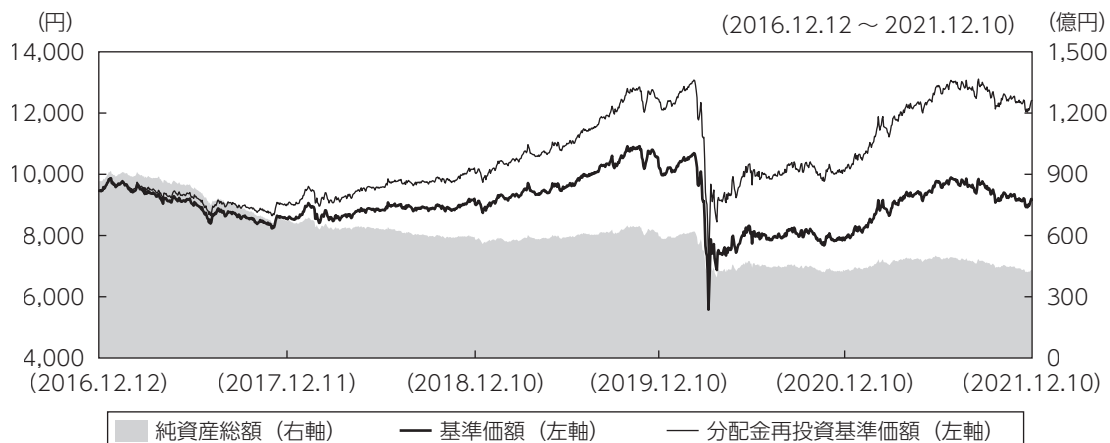
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

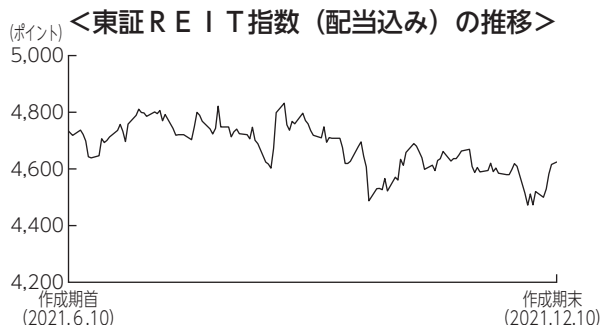


- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2016年12月12日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2016年12月12日 期首	2017年12月11日 決算日	2018年12月10日 決算日	2019年12月10日 決算日	2020年12月10日 決算日	2021年12月10日 決算日
基準価額 (分配落)	(円) 9,461	8,552	9,021	10,253	7,851	9,164
期間分配金合計 (税引前)	(円) -	480	480	860	480	480
分配金再投資基準価額の騰落率	(%) -	△4.6	11.4	23.8	△18.9	23.0
参考指数の騰落率	(%) -	△3.1	12.0	25.9	△18.8	26.7
純資産総額	(百万円) 86,379	67,149	58,146	59,643	42,610	43,002

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は東証REIT指数(配当込み)です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。

## 投資環境



J-R E I T市場は、東証REIT指数（配当込み）で見ると2.3%下落しました。

作成期首は、F T S Eグローバル株式指数への算入に向けた需要などを見越した利益確定の売りや相対的に高い配当利回りに着目した資金流入などがあり、値動きの荒い展開となりました。その後は、断続的な公募増資の公表や中国不動産大手企業に端を発したクレジット市場悪化、新たな変異株の発生報道などが嫌気され軟調に推移し、作成期末を迎えました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

「MHAM J-R E I Tマザーファンド」の組入比率を高位に維持しました。

### ●MHAM J-R E I Tマザーファンド

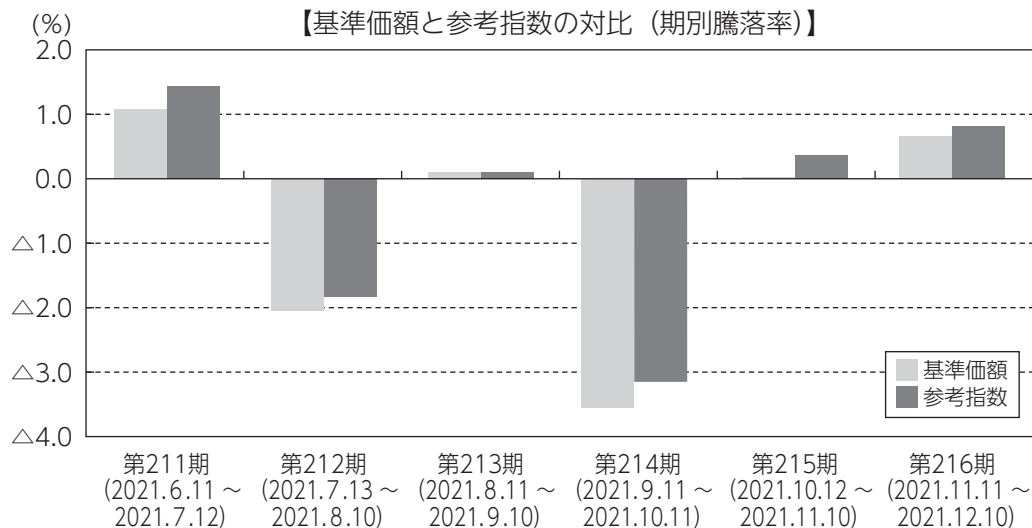
銘柄選択については、分配金の維持・向上が見込める銘柄などの投資ウェイトを引き上げる運用を行いました。

具体的には、投資口価格の相対的な割安感などから「積水ハウス・リート投資法人」などを追加購入しました。一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念される「N T T都市開発リート投資法人」などの一部売却を行いました。

運用成果としましては、「ジャパン・ホテル・リート投資法人」などが下落したことなどもあり、基準価額は下落しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期	第216期
	2021年6月11日 ~2021年7月12日	2021年7月13日 ~2021年8月10日	2021年8月11日 ~2021年9月10日	2021年9月11日 ~2021年10月11日	2021年10月12日 ~2021年11月10日	2021年11月11日 ~2021年12月10日
当期分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
対基準価額比率	0.41%	0.42%	0.42%	0.43%	0.44%	0.43%
当期の収益	22円	18円	40円	8円	9円	17円
当期の収益以外	17円	21円	-円	31円	30円	22円
翌期繰越分配対象額	10,800円	10,779円	10,786円	10,755円	10,724円	10,702円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、「MHAM J-R E I T マザーファンド」の組入比率を高位に維持します。

### ●MHAM J-R E I T マザーファンド

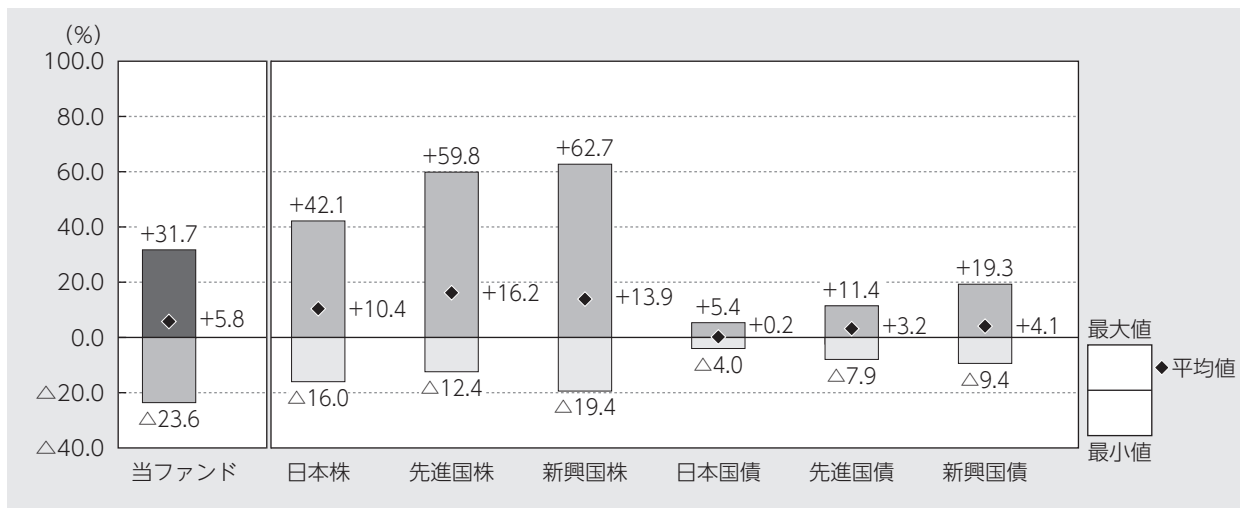
J-R E I T市場は、短期的には、内外の長期金利動向や利益確定の売りが上値を抑える可能性があり、もみ合う展開をベースシナリオと考えます。国内において、低金利政策の継続や経済対策、第三回目のワクチン接種の進展など前向きな動きに加え、堅調なJ-R E I T各投資法人の業績が支えとなり、下値は堅いと想定します。引き続き分散投資を基本としながら、個別銘柄の価格水準の評価及び収益の安定性に留意したポートフォリオの構築を目指します。



## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信	
信託期間	2003年12月18日から無期限です。	
運用方針	わが国の金融商品取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	みずほ J-REIT ファンド	MHAM J-REITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	MHAM J-REIT マザーファンド	わが国の金融商品取引所および金融商品取引所に準ずる市場に上場している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	不動産投資信託証券への投資にあたっては、各銘柄の信用リスク、流動性リスク等を勘案したうえで、各銘柄の収益・配当等の予想に基づき、銘柄選択を行います。不動産投資信託証券への投資比率は、原則として高位を維持します。	
分配方針	毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は原則として配当等収益を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。なお、毎月の安定分配を維持した上で、更に分配金額の加算を行う場合は、毎年3月、6月、9月および12月の決算時の分配で行うことを基本とします。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2016年12月～2021年11月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBIEEMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容 (2021年12月10日現在)

#### ◆組入ファンド等

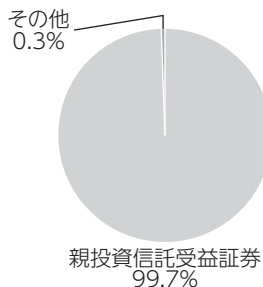
(組入ファンド数：1ファンド)

	第216期末
	2021年12月10日
MHAM J-REIT マザーファンド	99.7%
その他	0.3

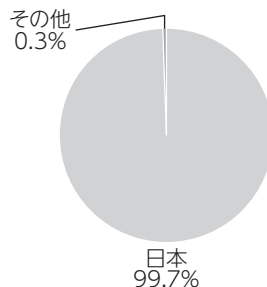
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

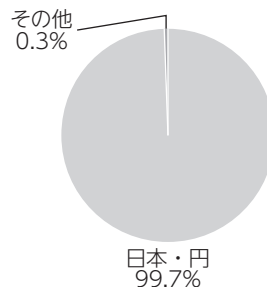
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### 純資産等

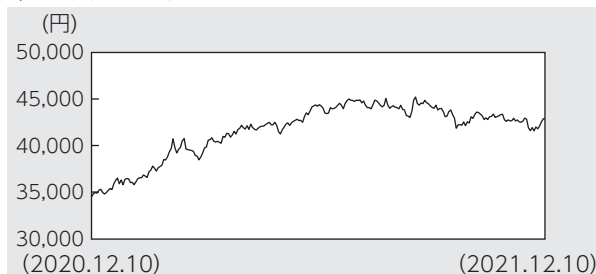
項目	第211期末	第212期末	第213期末	第214期末	第215期末	第216期末
	2021年7月12日	2021年8月10日	2021年9月10日	2021年10月11日	2021年11月10日	2021年12月10日
純資産総額	49,097,111,345円	47,513,304,568円	46,617,596,896円	44,565,464,457円	43,810,119,947円	43,002,330,804円
受益権総口数	49,942,851,391口	49,543,334,710口	48,758,360,747口	48,534,956,665口	47,912,365,442口	46,925,930,246口
1万口当たり基準価額	9,831円	9,590円	9,561円	9,182円	9,144円	9,164円

(注) 当作成期間 (第211期～第216期) 中における追加設定元本額は1,160,699,432円、同解約元本額は4,999,831,365円です。

## 組入ファンドの概要

【MHAM J-R E I T マザーファンド】（計算期間 2020年12月11日～2021年12月10日）

### ◆基準価額の推移



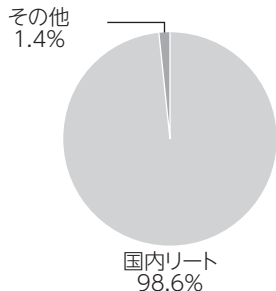
### ◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
日本ビルファンド投資法人	日本・円	7.5%
G L P 投資法人	日本・円	6.0
野村不動産マスターファンド投資法人	日本・円	5.4
ジャパンリアルエステイト投資法人	日本・円	5.4
日本都市ファンド投資法人	日本・円	5.4
日本プロダクトリート投資法人	日本・円	4.9
ユナイテッド・アーバン投資法人	日本・円	3.5
大和ハウスリート投資法人	日本・円	3.4
オリックス不動産投資法人	日本・円	3.2
積水ハウス・リート投資法人	日本・円	3.2
組入銘柄数	48銘柄	

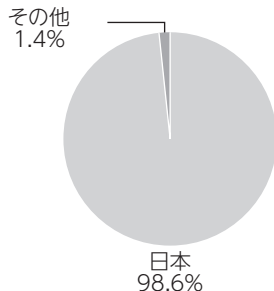
### ◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資証券)	24円 (24)	0.057% (0.057)
合計	24	0.057
期中の平均基準価額は41,678円です。		

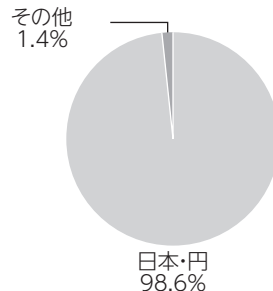
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



### ◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

## <当ファンドの参考指数について>

### ●東証REIT指数（配当込み）

東証REIT指数（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（㈩東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証REIT指数の商標に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、(株)東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈩東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

